

1. 重要水防箇所評定基準（案）（平成31年2月27日）

種別	重要度等		要注意区間
	A 水防上最も重要な区間	B 水防上重要な区間	
越水 (溢水)	計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあつては計画高潮位）が現況の堤防高を越える箇所。	計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあつては計画高潮位）と現況の堤防高との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
堤体 漏水	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返して生じている箇所。堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所。水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある堤体の変状が集中している箇所。堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	
基礎地盤 漏水	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返して生じている箇所。基礎地盤の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所。水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある基礎地盤漏水に関係する変状が集中している箇所。堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、基礎地盤漏水の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	
水衝 ・洗掘	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れしているが、その対策が未施工の箇所。橋台取り付け部やその他の工作物の突出箇所、堤防護岸の根固め等が洗われ一部破損しているが、その対策が未施工の箇所。波浪による河岸の決壊等の危険に瀕した実績があるが、その対策が未施工の箇所。	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れにならない程度に洗掘されているが、その対策が未施工の箇所。	
工作物	河川管理施設等応急対策基準に基づく改善措置が必要な堰、橋梁、樋管その他の工作物の設置されている箇所。橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等が計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあつては計画高潮位）以下となる箇所。	橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等と計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあつては計画高潮位）との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
工事施工			出水期間中に堤防を開削する工事箇所又は仮締切等により本堤に影響を及ぼす箇所。
新堤防 ・破堤跡 ・旧川跡			新堤防で築造後3年以内の箇所。破堤跡又は旧川跡の箇所。
陸間			陸間に設置されている箇所。

様式－2

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	①	鬼左101-1	鬼怒川	(重点)	-	左	栃木県 塩谷郡 塩谷町 風見	101.25 K 上 0 m	1箇所	氾濫危険水位設定箇所(佐貫(下)観測所 L101.25k)	塩谷町	矢板土木	氏家出張所	積み土嚢・水囊
下館	2	鬼左100-1	鬼怒川	(重点)	-	左	栃木県 塩谷郡 塩谷町 風見	100.25 K 上 0 m	1箇所	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて堤防満杯流量の最も低い箇所(佐貫L02 L100.25k)	塩谷町	矢板土木	氏家出張所	積み土嚢・水囊
下館	③	鬼右100-1	鬼怒川	(重点) (重点)	- -	右	栃木県 宇都宮市 宮山田町	100.25 K 上 0 m	1箇所	氾濫危険水位設定箇所(佐貫(下)観測所) 洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて堤防満杯流量の最も低い箇所(佐貫R02 R100.25k)	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所	積み土嚢・水囊 積み土嚢・水囊
下館	4	鬼右99-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 宮山田町	101.00 K 上 200 m ~99.75 K 上 0 m	1450	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所	釜段
下館	5	鬼右99-2	鬼怒川	工作物	B	右	栃木県 宇都宮市 宮山田町	99.00 K 上 135 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満 (新上平橋)	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所	-
下館	6	鬼右99-3	鬼怒川	越水(溢水)	B	右	栃木県 宇都宮市 宮山田町	99.00 K 上 120 m ~99.00 K 上 75 m	45	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所	積み土嚢・水囊
下館	7	鬼右98-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 上小倉町	98.25 K 上 0 m ~98.00 K 上 0 m	250	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所	月の輪
下館	8	鬼右97-1	鬼怒川	越水(溢水)	B	右	栃木県 宇都宮市 上小倉町	98.00 K 上下 0 m ~98.00 K 上下 10 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所	積み土嚢・水囊
下館	9	鬼左96-1	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 塩谷郡 塩谷町 風見 ~大久保	100.00 K 上下 0 m ~97.00 K 上下 250 m	3250	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	塩谷町	矢板土木	氏家出張所	月の輪
下館	10	鬼左95-1	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	栃木県 さくら市 押上	95.75 K 上下 0 m ~95.25 K 上下 0 m	500	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	さくら市	矢板土木	氏家出張所	木流し
下館	11	鬼左92-1	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	左	栃木県 さくら市 向河原	94.00 K 上 0 m ~92.50 K 上 0 m	1500	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	さくら市	矢板土木	氏家出張所	月の輪 木流し
下館	12	鬼左90-1	鬼怒川	水衝・洗掘 破堤跡	B 要注意	左	栃木県 さくら市 大中	92.00 K 下 40 m ~91.00 K 下 170 m	1130	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所 破堤跡(S24)	さくら市	矢板土木	氏家出張所	木流し 木流し
下館	13	鬼左87-1	鬼怒川	(重点)	-	左	栃木県 塩谷郡 高根沢町 中阿久津	87.00 K 上 0 m	1箇所	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて堤防満杯流量の最も低い箇所(佐貫L01 L87.00k)	高根沢町	矢板土木	氏家出張所	積み土嚢・水囊
下館	14	鬼右87-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 下小倉町 ~下ヶ橋町	92.50 K 上 0 m ~87.50 K 上 0 m	5000	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所	月の輪
下館	15	鬼左85-1	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	左	栃木県 さくら市 上阿久津 ~塩谷郡 高根沢町 宝積寺	88.00 K 上下 0 m ~85.50 K 上下 100 m	2600	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	さくら市 高根沢町	矢板土木	氏家出張所	月の輪 木流し

様式－2

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	16	鬼右85-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 下ヶ橋町 ～東岡本町	87.50 K 上 0 m ～86.00 K 下 250 m	1750	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所	釜段
下館	17	鬼左83-1	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 塩谷郡 高根沢町 宝積寺	85.50 K 下 100 m ～83.50 K 上 100 m	1800	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	高根沢町	矢板土木	氏家出張所	月の輪
下館	18	鬼右82-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 東岡本町 ～中岡本町	84.00 K 下 250 m ～82.50 K 下 250 m	1500	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	氏家出張所 石井出張所	月の輪
下館	19	鬼左81-1	鬼怒川	(重点)	-	左	栃木県 宇都宮市 板戸町	81.00 K 下 0 m	1箇所	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所 (石井L03L81.00k)	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	積み土嚢・水囊
下館	20	鬼右81-1	鬼怒川	(重点)	-	右	栃木県 宇都宮市 下岡本町	81.00 K 下 0 m	1箇所	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所 (佐貫R01 R81.00k)	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	積み土嚢・水囊
下館	21	鬼左78-1	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 宇都宮市 板戸町 ～道場宿町	80.00 K 上 150 m ～78.50 K 上 0 m	1650	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	22	鬼左78-2	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	栃木県 宇都宮市 道場宿町	78.50 K 上 0 m ～78.25 K 上 0 m	250	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	釜段
下館	23	鬼左77-1	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水	B B	左	栃木県 宇都宮市 道場宿町	78.25 K 上 0 m ～77.75 K 上 0 m	500	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 釜段
下館	24	鬼左77-2	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	栃木県 宇都宮市 道場宿町 ～竹下町	77.75 K 上 0 m ～77.50 K 上 100 m	150	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	釜段
下館	25	鬼左77-3	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	栃木県 宇都宮市 竹下町	77.00 K 上 100 m ～77.00 K 上 0 m	100	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	木流し
下館	26	鬼右77-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 下岡本町 ～柳田町	80.75 K 上 0 m ～77.75 K 上 0 m	3000	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	27	鬼右77-2	鬼怒川	堤体漏水 破堤跡	B 要注意	右	栃木県 宇都宮市 柳田町	77.75 K 上 0 m ～77.50 K 下 140 m	390	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 破堤跡 (M35洪水)	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 木流し
下館	28	鬼右77-3	鬼怒川	(重点)	-	右	栃木県 宇都宮市 柳田町	77.25 K 上 0 m	1箇所	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所 (石井R04 R77.25k)	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	積み土嚢・水囊
下館	29	鬼右77-4	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 柳田町	77.50 K 下 140 m ～77.25 K 上 0 m	110	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	30	鬼左76-1	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	左	栃木県 宇都宮市 竹下町	77.00 K 上 0 m ～77.00 K 下 100 m	100	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 木流し

様式－2

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	31	鬼左76-2	鬼怒川	(重点)	-	左	栃木県 宇都宮市 竹下町	76.50 K 上 0 m	1箇所	氾濫危険水位設定箇所（石井観測所 L76.50k）	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	積み土嚢・水藁
下館	32	鬼左76-3	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 宇都宮市 竹下町	77.00 K 下 100 m ～76.00 K 上 0 m	900	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	33	鬼右76-1	鬼怒川	(重点)	-	右	栃木県 宇都宮市 柳田町	76.50 K 上 0 m	1箇所	氾濫危険水位設定箇所（石井観測所 R76.5k）	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	積み土嚢・水藁
下館	34	鬼左75-1	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	左	栃木県 宇都宮市 竹下町 ～石井町	76.00 K 上 0 m ～75.75 K 上 0 m	250	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 木流し
下館	35	鬼左75-2	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 宇都宮市 石井町	75.75 K 上 0 m ～75.50 K 上 0 m	250	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	36	鬼右75-1	鬼怒川	水衝・洗掘	A	右	栃木県 宇都宮市 石井町	75.50 K 下 215 m ～75.00 K 上 185 m	100	堤防前面の河床が深掘れ（H27.9洪水）	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	木流し
下館	37	鬼右74-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 石井町	75.00 K 上 0 m ～74.50 K 上 100 m	400	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	38	鬼右74-2	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	右	栃木県 宇都宮市 石井町	74.50 K 上 100 m ～74.00 K 上 200 m	400	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 木流し
下館	39	鬼左73-1	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水	B B	左	栃木県 宇都宮市 石井町 ～桑島町	75.50 K 上 0 m ～73.75 K 上 0 m	1750	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 釜段
下館	40	鬼右72-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 石井町 ～上桑島町	74.00 K 上 200 m ～72.00 K 上 0 m	2200	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	41	鬼右70-1	鬼怒川	(重点)	-	右	栃木県 宇都宮市 下桑島町	70.50 K 上 0 m	1箇所	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所（石井R03 R70.50k）	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	積み土嚢・水藁
下館	42	鬼右70-2	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 下桑島町 ～東刑部町	70.50 K 上 0 m ～70.00 K 上 0 m	500	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	43	鬼左69-1	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 宇都宮市 桑島町 ～東刑部町	72.75 K 上 0 m ～69.50 K 上 200 m	3050	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	44	鬼左69-2	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	左	栃木県 宇都宮市 東刑部町	69.50 K 上 200 m ～69.25 K 上 0 m	450	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 木流し
下館	45	鬼左69-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	栃木県 宇都宮市 東刑部町 ～東木代町	69.00 K 上 140 m ～69.00 K 上 55 m	85	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	積み土嚢・水藁

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	46	鬼左69-4	鬼怒川	越水（溢水）	A	左	栃木県 宇都宮市 東木代町	69.00 K 上 55 m ～69.00 K 上 10 m	45	計算水位が現況堤防高以上	宇都宮市	宇都宮土木	石井出張所	積み土嚢・水囊
下館	47	鬼左69-5	鬼怒川	（重点） 越水（溢水）	－ B	左	栃木県 宇都宮市 東木代町 ～真岡市 下籠谷	69.00 K 上 10 m ～69.00 K 下 0 m	10	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所（石井L02 L69.00k） 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	宇都宮市 真岡市	宇都宮土木 真岡土木	石井出張所	積み土嚢・水囊 積み土嚢・水囊
下館	48	鬼左68-1	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	栃木県 真岡市 下籠谷	68.50 K 下 125 m ～68.00 K 上 125 m	250	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	木流し
下館	49	鬼右67-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	栃木県 宇都宮市 東刑部町 ～河内郡 上三川町 上文挾	69.25 K 上 0 m ～67.00 K 上 0 m	2250	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	宇都宮市 上三川町	宇都宮土木	石井出張所	釜段
下館	50	鬼左66-1	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	栃木県 真岡市 勝瓜	67.00 K 下 100 m ～67.00 K 下 150 m	50	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	木流し
下館	51	鬼左65-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	栃木県 河内郡 上三川町 東蓼沼	66.00 K 上 0 m ～65.50 K 上 0 m	500	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	上三川町	宇都宮土木	石井出張所	釜段
下館	52	鬼左65-2	鬼怒川	工作物	B	左	栃木県 河内郡 上三川町 東蓼沼	65.25 K 上 92 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（東蓼沼橋）	上三川町	宇都宮土木	石井出張所	－
下館	53	鬼左65-3	鬼怒川	基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B	左	栃木県 河内郡 上三川町 東蓼沼	65.50 K 上 0 m ～65.00 K 上 150 m	350	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	上三川町	宇都宮土木	石井出張所	釜段 木流し
下館	54	鬼左65-4	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	栃木県 河内郡 上三川町 東蓼沼	65.00 K 上 150 m ～65.00 K 上 0 m	150	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	上三川町	宇都宮土木	石井出張所	釜段
下館	55	鬼右65-1	鬼怒川	工作物	A	右	栃木県 河内郡 上三川町 東蓼沼	65.25 K 上 214 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（東蓼沼橋）	上三川町	宇都宮土木	石井出張所	－
下館	56	鬼右65-2	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水	B B	右	栃木県 河内郡 上三川町 上文挾 ～東蓼沼	67.00 K 上 0 m ～65.25 K 上 0 m	1750	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	上三川町	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 釜段
下館	57	鬼左62-1	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 真岡市 粕田	62.25 K 上 0 m ～62.00 K 上 0 m	250	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	月の輪
下館	58	鬼右62-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 河内郡 上三川町 上郷	63.50 K 上 0 m ～62.75 K 上 0 m	750	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	上三川町	宇都宮土木	石井出張所	月の輪
下館	59	鬼左61-1	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B B	左	栃木県 真岡市 粕田	62.00 K 上下 0 m ～62.00 K 下 170 m	170	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	月の輪 釜段 木流し
下館	60	鬼左61-2	鬼怒川	水衝・洗掘 堤体漏水 基礎地盤漏水	A B B	左	栃木県 真岡市 粕田	62.00 K 下 170 m ～61.50 K 上 210 m	120	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	木流し 月の輪 釜段

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	61	鬼左61-3	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水	B B	左	栃木県 真岡市 粕田	61.50 K 上 210 m ～61.00 K 上 0 m	710	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	月の輪 釜段
下館	62	鬼右61-1	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水	B B	右	栃木県 河内郡 上三川町 上郷 ～上三川	62.50 K 上 0 m ～61.75 K 上 0 m	750	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	上三川町	宇都宮土木	石井出張所	月の輪 釜段
下館	63	鬼左60-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	栃木県 真岡市 粕田 ～中	61.00 K 上 0 m ～60.00 K 上 0 m	1000	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	釜段
下館	64	鬼右59-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 河内郡 上三川町 上三 川 ～真岡市 若旅	61.75 K 上 0 m ～59.00 K 上 0 m	2750	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	上三川町 真岡市	宇都宮土木 真岡土木	石井出張所	月の輪
下館	65	鬼右58-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	栃木県 真岡市 若旅 ～谷貝新田	59.00 K 上 0 m ～58.50 K 上 0 m	500	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	釜段
下館	66	鬼右58-2	鬼怒川	基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B	右	栃木県 真岡市 谷貝新田	58.50 K 上 0 m ～58.00 K 上 0 m	500	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所	釜段 木流し
下館	67	鬼右57-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	栃木県 真岡市 谷貝新田 ～砂ヶ原	58.00 K 上 0 m ～57.00 K 下 0 m	1000	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	石井出張所 伊讃出張所	釜段
下館	68	鬼左56-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	栃木県 真岡市 上谷貝 ～砂ヶ原	57.50 K 上 0 m ～56.25 K 上 0 m	1250	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	釜段
下館	69	鬼左55-1	鬼怒川	堤体漏水 破堤跡	B 要注意	左	栃木県 真岡市 砂ヶ原 ～堀込	56.25 K 上 0 m ～55.50 K 上 0 m	750	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 破堤跡（S24洪水）	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	月の輪 木流し
下館	70	鬼左55-2	鬼怒川	（重点）	－	左	栃木県 真岡市 堀込	55.25 K 上 0 m	1箇所	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所（石井L01 L55.25k）	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	71	鬼左55-3	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 真岡市 堀込	55.50 K 上 0 m ～55.25 K 下 0 m	250	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	月の輪
下館	72	鬼右55-1	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水	B B	右	栃木県 真岡市 砂ヶ原	57.00 K 上 0 m ～56.00 K 下 150 m	1150	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	月の輪 釜段
下館	73	鬼右55-2	鬼怒川	（重点）	－	右	栃木県 真岡市 砂ヶ原	55.50 K 上 0 m	1箇所	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所（石井R02 R55.50k）	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	74	鬼左54-1	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	左	栃木県 真岡市 堀込 ～大道泉	55.25 K 上 0 m ～54.75 K 下 0 m	500	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	月の輪 木流し
下館	75	鬼左53-1	鬼怒川	堤体漏水	B	左	栃木県 真岡市 大道泉 ～鷺巣	54.75 K 上 0 m ～54.00 K 下 250 m	1000	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	月の輪

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	76	鬼右53-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 下野市 本吉田	54.50 K 上 0 m ～53.50 K 上 170 m	830	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	下野市	栃木土木	伊讃出張所	月の輪
下館	77	鬼右53-2	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	右	栃木県 下野市 本吉田	53.50 K 上 170 m ～53.50 K 上 70 m	100	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下野市	栃木土木	伊讃出張所	月の輪 木流し
下館	78	鬼右53-3	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 下野市 本吉田 ～下吉田	53.50 K 上 70 m ～53.25 K 上 0 m	320	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	下野市	栃木土木	伊讃出張所	月の輪
下館	79	鬼右53-4	鬼怒川	堤体漏水 水衝・洗掘	B B	右	栃木県 下野市 下吉田	53.25 K 上 0 m ～53.00 K 上 100 m	150	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下野市	栃木土木	伊讃出張所	月の輪 木流し
下館	80	鬼左52-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	栃木県 真岡市 鷺巣 ～西大島	54.00 K 下 250 m ～52.50 K 下 250 m	1500	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	釜段
下館	81	鬼左51-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	栃木県 真岡市 西大島	51.50 K 上 160 m ～51.50 K 上 150 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	82	鬼左51-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	栃木県 真岡市 西大島	51.50 K 下 75 m ～51.50 K 下 115 m	40	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	真岡市	真岡土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	83	鬼左51-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.25 K 下 45 m ～51.00 K 上 195 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	84	鬼左51-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K 上 190 m ～51.00 K 上 175 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	85	鬼左51-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K 上 155 m ～51.00 K 上 150 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	86	鬼左51-6	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K 上 130 m ～51.00 K 上 120 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	87	鬼左51-7	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K 上 105 m ～51.00 K 上 95 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	88	鬼左51-8	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K 上 65 m ～51.00 K 上 60 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	89	鬼左51-9	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K 上 50 m ～51.00 K 上 45 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	90	鬼左51-10	鬼怒川	（重点） 越水（溢水）	- B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K 上 25 m ～51.00 K 上 10 m	15	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所（川島L02 L51.02k） 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁 積み土嚢・水藁

様式－2

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	91	鬼左50-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K ～51.00 K 上 5 m 下 15 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	92	鬼左50-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K ～51.00 K 下 30 m 下 45 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	93	鬼左50-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下江連	51.00 K ～51.00 K 下 50 m 下 55 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	94	鬼右50-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 下野市 下吉田 ～小山市 福良	53.00 K ～50.25 K 上 100 m 上 0 m	2850	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	下野市 小山市	栃木土木	伊讃出張所	月の輪
下館	95	鬼右48-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	栃木県 小山市 福良 ～中島	50.25 K ～49.00 K 上 0 m 下 15 m	1265	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	小山市	栃木土木	伊讃出張所	釜段
下館	96	鬼右48-2	鬼怒川	水衝・洗掘 基礎地盤漏水	A B	右	栃木県 小山市 中島	49.00 K ～49.00 K 下 15 m 下 90 m	75	堤防前面の河床が深掘れ（H27.9洪水） 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	小山市	栃木土木	伊讃出張所	木流し 釜段
下館	97	鬼右48-3	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	栃木県 小山市 中島	49.00 K ～48.50 K 下 90 m 上 0 m	410	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	小山市	栃木土木	伊讃出張所	釜段
下館	98	鬼左46-1	鬼怒川	新堤防	要注意	左	茨城県 筑西市 伊佐山	47.00 K ～46.50 K 上 110 m 上 130 m	480	R2鬼怒川伊讃管内上流部周辺整備工事（R4.6）	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	－
下館	99	鬼左46-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 伊佐山	46.50 K ～46.25 K 上 130 m 上 75 m	305	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	適宜
下館	100	鬼左46-3	鬼怒川	工作物	B	左	茨城県 筑西市 伊佐山	46.25 K 上 37 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（川島鉄道橋）	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	－
下館	101	鬼左46-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 伊佐山	46.25 K ～46.25 K 上 40 m 下 25 m	65	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	102	鬼右46-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	栃木県 小山市 中島 ～中河原	48.50 K ～47.00 K 上 0 m 下 20 m	1520	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	小山市	栃木土木	伊讃出張所	月の輪
下館	103	鬼右46-2	鬼怒川	（重点） 越水（溢水） 堤体漏水	－ B B	右	栃木県 小山市 中河原	47.00 K ～46.50 K 下 20 m 上 75 m	405	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所（石井R01 R46.75k） 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤体の変状の生じるおそれがある箇所	小山市	栃木土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁 適宜 月の輪
下館	104	鬼右46-3	鬼怒川	越水（溢水） 堤体漏水	B B	右	茨城県 筑西市 下川島	46.50 K ～46.50 K 上 75 m 上 0 m	75	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤体の変状の生じるおそれがある箇所	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁 月の輪
下館	105	鬼右46-4	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 筑西市 下川島	46.25 K 上 27 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満 （川島鉄道橋）	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	－

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	106	鬼左45-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 下川島 ～女方	46.00 K 下 80 m ～45.75 K 下 45 m	215	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	適宜
下館	107	鬼右45-1	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 筑西市 下川島	45.75 K 上 142 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未滿 （川島橋）	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	－
下館	108	鬼右44-1	鬼怒川	堤体漏水	B	右	茨城県 筑西市 下川島 ～結城市 久保田	46.50 K 上 0 m ～44.50 K 上 155 m	1845	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	筑西市 結城市	筑西土木	伊讃出張所	月の輪
下館	109	鬼右44-2	鬼怒川	（重点）	－	右	茨城県 結城市 久保田	44.50 K 上 0 m	1箇所	氾濫危険水位設定箇所（川島観測所 R44.50k）	結城市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁
下館	110	鬼右44-3	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 結城市 久保田	44.00 K 上 237 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未滿 （栄橋）	結城市	筑西土木	伊讃出張所	－
下館	111	鬼右44-4	鬼怒川	（重点） 越水（溢水） 堤体漏水	－ A B	右	茨城県 結城市 久保田	44.50 K 上 155 m ～44.25 K 下 25 m	430	計算水位が現況堤防高以上 堤体の変状の生じるおそれがある箇所	結城市	筑西土木	伊讃出張所	－ 適宜 月の輪
下館	112	鬼右44-5	鬼怒川	越水（溢水） 堤体漏水	B B	右	茨城県 結城市 久保田	44.25 K 下 25 m ～44.25 K 下 35 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿 堤体の変状の生じるおそれがある箇所	結城市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水藁 月の輪
下館	113	鬼右44-6	鬼怒川	堤体漏水	B	右	茨城県 結城市 久保田	44.25 K 下 35 m ～44.00 K 上 0 m	215	堤体の変状の生じるおそれがある箇所	結城市	筑西土木	伊讃出張所	月の輪
下館	114	鬼左43-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 船玉	44.00 K 上 35 m ～43.75 K 上 20 m	265	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	適宜
下館	115	鬼右43-1	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 結城市 中	43.00 K 上 0 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（中排水樋管）	結城市	筑西土木	伊讃出張所	－
下館	116	鬼右41-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	茨城県 結城市 中	42.50 K 上 0 m ～42.00 K 下 145 m	645	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	結城市	筑西土木	伊讃出張所	釜段
下館	117	鬼右41-2	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	茨城県 結城市 上山川	42.00 K 下 210 m ～41.50 K 下 250 m	540	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	結城市	筑西土木	伊讃出張所	釜段
下館	118	鬼右41-3	鬼怒川	水衝・洗掘	B	右	茨城県 結城市 上山川	41.00 K 上 180 m ～41.00 K 上 50 m	130	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	結城市	筑西土木	伊讃出張所	木流し
下館	119	鬼左39-1	鬼怒川	新堤防	要注意	左	茨城県 筑西市 関本中	40.00 K 下 135 m ～39.25 K 上 180 m	435	R2鬼怒川伊讃管内上流部周辺整備工事（R4.6）	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	－
下館	120	鬼左39-2	鬼怒川	工作物	A	左	茨城県 筑西市 関本下	39.00 K 上 128 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（下河原排水樋管）	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	－

様式－２

令和６年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	121	鬼左39-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 関本下	39.00 K 上 130 m ～39.00 K 上 95 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	122	鬼左38-1	鬼怒川	工作物	B	左	茨城県 筑西市 関本下	38.75 K 上 194 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（鬼怒川水管橋）	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	-
下館	123	鬼左38-2	鬼怒川	工作物	A	左	茨城県 筑西市 関本下	38.75 K 下 82 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（上野排水樋管）	筑西市	筑西土木	伊讃出張所	-
下館	124	鬼右38-1	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 結城市 水海道	38.75 K 上 43 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満 （鬼怒川水管橋）	結城市	筑西土木	伊讃出張所	-
下館	125	鬼右38-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城市 水海道 ～結城郡 八千代町 大渡戸	39.00 K 下 70 m ～38.50 K 下 90 m	520	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	結城市 八千代町	筑西土木 常総工事	伊讃出張所	適宜
下館	126	鬼右38-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 大渡戸	38.25 K 上 65 m ～38.25 K 上 15 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	127	鬼右38-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 大渡戸	38.25 K 上 0 m ～38.25 K 下 10 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	128	鬼右38-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 大渡戸	38.25 K 下 40 m ～38.25 K 下 75 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	129	鬼左37-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 関本下 ～下妻市 平方	39.00 K 上 45 m ～37.75 K 上 25 m	1270	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市 下妻市	筑西土木 常総工事	伊讃出張所	適宜
下館	130	鬼左37-2	鬼怒川	工作物	A	左	茨城県 下妻市 平方	37.75 K 下 15 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（上平排水樋管）	下妻市	常総工事	伊讃出張所	-
下館	131	鬼左37-3	鬼怒川	越水（溢水） 堤体漏水 基礎地盤漏水	B B B	左	茨城県 下妻市 平方	37.75 K 上 25 m ～37.75 K 下 25 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊 月の輪 釜段
下館	132	鬼左37-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 平方	37.75 K 下 25 m ～37.50 K 上 30 m	195	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	適宜
下館	133	鬼右37-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 大渡戸	38.00 K 上 155 m ～37.50 K 上 85 m	570	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	伊讃出張所	適宜
下館	134	鬼右37-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 大渡戸	37.50 K 上 45 m ～37.50 K 上 40 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	135	鬼右37-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 大渡戸 ～高崎	37.50 K 上 20 m ～37.50 K 下 30 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重 要 度		左 右 岸 別	重 要 水 防 箇 所		延 長 (m)	重 要 な る 理 由	県 及 び 市 町 村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種 別	階 級		地 先 名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	136	鬼左36-1	鬼怒川	水衝・洗掘 新堤防	A 要注意	左	茨城県 下妻市 尻手	36.00 K 上 215 m ～36.00 K 上 140 m	75	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所 R2伊讃管内下流部周辺整備工事(R4.6)	下妻市	常総工事	伊讃出張所	木流し －
下館	137	鬼左36-2	鬼怒川	新堤防	要注意	左	茨城県 下妻市 尻手	36.00 K 上 140 m ～36.00 K 上 95 m	45	R2伊讃管内下流部周辺整備工事(R4.6)	下妻市	常総工事	伊讃出張所	－
下館	138	鬼右36-1	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 結城郡 八千代町 高崎	36.50 K 上 42 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（後山排水樋管）	八千代町	常総工事	伊讃出張所	－
下館	139	鬼左35-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 尻手 ～桐ヶ瀬	35.50 K 上 140 m ～35.50 K 上 80 m	60	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土巻・水巻
下館	140	鬼左35-2	鬼怒川	（重点） 越水（溢水）	－ B	左	茨城県 下妻市 桐ヶ瀬	35.50 K 上 60 m ～35.00 K 上 125 m	435	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所（川島R01 R35.25k） 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土巻・水巻 適宜
下館	141	鬼左35-3	鬼怒川	越水（溢水） 堤体漏水 基礎地盤漏水	B B B	左	茨城県 下妻市 桐ヶ瀬	35.00 K 上 125 m ～35.00 K 上 105 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土巻・水巻 月の輪 釜段
下館	142	鬼左35-4	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水	B B	左	茨城県 下妻市 桐ヶ瀬	35.00 K 上 105 m ～35.00 K 上 75 m	30	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	下妻市	常総工事	伊讃出張所	月の輪 釜段
下館	143	鬼右35-1	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 結城郡 八千代町 坪井	35.25 K 下 93 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（坪井排水樋管）	八千代町	常総工事	伊讃出張所	－
下館	144	鬼右35-2	鬼怒川	（重点） 越水（溢水）	－ B	右	茨城県 結城郡 八千代町 坪井 ～野爪	35.50 K 上 45 m ～35.00 K 上 100 m	445	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所（川島R01 R35.25k） 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	伊讃出張所	積み土巻・水巻 適宜
下館	145	鬼左34-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 桐ヶ瀬	35.00 K 上下 10 m ～35.00 K 上下 25 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土巻・水巻
下館	146	鬼右34-1	鬼怒川	越水（溢水） 新堤防	B 要注意	右	茨城県 結城郡 八千代町 野爪	35.00 K 上下 100 m ～35.00 K 上下 20 m	120	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 R1鬼怒川右岸川尻・野爪地区整備工事(R4.6)	八千代町	常総工事	伊讃出張所	適宜 －
下館	147	鬼右34-2	鬼怒川	新堤防	要注意	右	茨城県 結城郡 八千代町 野爪	35.00 K 下 20 m ～34.50 K 上 80 m	400	R1鬼怒川右岸川尻・野爪地区整備工事(R4.6)	八千代町	常総工事	伊讃出張所	－
下館	148	鬼右34-3	鬼怒川	新堤防 旧川跡	要注意 要注意	右	茨城県 結城郡 八千代町 野爪 ～川尻	34.50 K 上下 80 m ～34.25 K 上下 70 m	400	R1鬼怒川右岸川尻・野爪地区整備工事(R4.6) 旧川跡	八千代町	常総工事	伊讃出張所	－ －
下館	149	鬼左33-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 桐ヶ瀬	34.00 K 下 25 m ～33.50 K 下 75 m	550	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	適宜
下館	150	鬼左33-2	鬼怒川	越水（溢水） 堤体漏水 基礎地盤漏水	B B B	左	茨城県 下妻市 桐ヶ瀬 ～前河原	33.50 K 下 75 m ～33.50 K 下 125 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土巻・水巻 月の輪 釜段

様式－2

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	151	鬼左33-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 前河原	33.00 K 上 145 m ～33.00 K 上 140 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	152	鬼左33-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 前河原	33.00 K 上 85 m ～33.00 K 上 70 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	153	鬼右33-1	鬼怒川	新堤防	要注意	右	茨城県 結城郡 八千代町 川尻	34.25 K 下 70 m ～34.00 K 下 20 m	200	R1鬼怒川右岸川尻・野爪地区整備工事(R4.6)	八千代町	常総工事	伊讃出張所	－
下館	154	鬼右33-2	鬼怒川	越水（溢水） 新堤防	B 要注意	右	茨城県 結城郡 八千代町 川尻	34.00 K 下 20 m ～33.50 K 上 100 m	380	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 R1鬼怒川右岸川尻・野爪地区整備工事(R4.6)	八千代町	常総工事	伊讃出張所	適宜 －
下館	155	鬼右33-3	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 結城郡 八千代町 川尻 ～今里	33.50 K 上 100 m ～33.25 K 上 65 m	285	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	伊讃出張所	適宜 木流し
下館	156	鬼右33-4	鬼怒川	水衝・洗掘	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 今里	33.25 K 上 65 m ～33.00 K 上 140 m	175	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	伊讃出張所	木流し
下館	157	鬼右33-5	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 結城郡 八千代町 今里	33.00 K 上 140 m ～33.00 K 上 0 m	140	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	伊讃出張所	適宜 木流し
下館	158	鬼左32-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 前河原	33.00 K 上 55 m ～33.00 K 下 95 m	150	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	適宜
下館	159	鬼左32-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 前河原	33.00 K 下 110 m ～33.00 K 下 140 m	30	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	伊讃出張所	積み土嚢・水囊
下館	160	鬼左32-3	鬼怒川	工作物	A	左	茨城県 下妻市 長塚	32.50 K 下 53 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（長塚排水樋管）	下妻市	常総工事	伊讃出張所	－
下館	161	鬼左32-4	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 下妻市 前河原 ～長塚	32.75 K 上 0 m ～32.25 K 上 0 m	500	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下妻市	常総工事	伊讃出張所	木流し
下館	162	鬼右32-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 今里	33.00 K 上 0 m ～32.75 K 上 80 m	170	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	伊讃出張所	適宜
下館	163	鬼左30-1	鬼怒川	新堤防	要注意	左	茨城県 下妻市 中居指	31.00 K 上 45 m ～30.00 K 上 150 m	895	R1鬼怒川左岸中居指地区整備工事(R4.6)	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	164	鬼右30-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 片角	30.75 K 上 25 m ～30.25 K 上 0 m	525	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	165	鬼右30-2	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 結城郡 八千代町 片角	30.25 K 上 0 m ～30.00 K 上 140 m	110	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	166	鬼左29-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.50 K 下 80 m ～29.50 K 下 105 m	25	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻
下館	167	鬼左29-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.25 K 上 85 m ～29.25 K 上 50 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻
下館	168	鬼左29-3	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.25 K 上 50 m ～29.25 K 上 0 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻 木流し
0	169	鬼左29-4	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘 新堤防	B B B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.25 K 上 0 m ～29.25 K 下 5 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所 R2鬼怒川左岸二本紀揚水樋管改築工事 (R5.6)	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻 木流し －
下館	170	鬼左29-5	鬼怒川	水衝・洗掘 新堤防	B B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.25 K 下 5 m ～29.00 K 上 220 m	25	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所 R2鬼怒川左岸二本紀揚水樋管改築工事 (R5.6)	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	木流し －
下館	171	鬼左29-6	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘 新堤防	B B B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.00 K 上 220 m ～29.00 K 上 185 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所 R2鬼怒川左岸二本紀揚水樋管改築工事 (R5.6)	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻 木流し －
下館	172	鬼右29-1	鬼怒川	水衝・洗掘	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 片角	30.00 K 上 140 m ～30.00 K 下 90 m	230	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	173	鬼右29-2	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 結城郡 八千代町 片角 ～栗野	30.00 K 下 90 m ～30.00 K 下 110 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻 木流し
下館	174	鬼右29-3	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 結城郡 八千代町 栗野	29.75 K 上 140 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（鷺谷排水樋管）	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	175	鬼右29-4	鬼怒川	水衝・洗掘	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 栗野	30.00 K 下 110 m ～29.75 K 上 55 m	85	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	176	鬼右29-5	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 結城郡 八千代町 栗野	29.75 K 上 55 m ～29.75 K 上 35 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻 木流し
下館	177	鬼右29-6	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 結城郡 八千代町 栗野	29.75 K 上 35 m ～29.75 K 上 30 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻 木流し
下館	178	鬼右29-7	鬼怒川	水衝・洗掘	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 栗野	29.75 K 上 30 m ～29.75 K 上 0 m	30	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	179	鬼右29-8	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 仁江戸	29.00 K 上 90 m ～29.00 K 上 70 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻
下館	180	鬼左28-1	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.00 K 上 185 m ～29.00 K 下 110 m	295	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未滿 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し

様式－２

令和６年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	181	鬼左28-2	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.00 K ～29.00 K 下 110 m 130 m	20	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	182	鬼左28-3	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 下妻市 二本紀	29.00 K 下 130 m ～28.75 K 上 100 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 木流し
下館	183	鬼左28-4	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 下妻市 二本紀	28.75 K 上 100 m ～28.75 K 上 85 m	15	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	184	鬼左28-5	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 下妻市 二本紀	28.75 K 上 85 m ～28.75 K 上 80 m	5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 木流し
下館	185	鬼左28-6	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 二本紀	28.75 K 上 80 m ～28.75 K 上 65 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	186	鬼左28-7	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 二本紀	28.75 K 上 55 m ～28.75 K 上 35 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	187	鬼左28-8	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 二本紀	28.75 K 下 55 m ～28.75 K 下 145 m	90	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	188	鬼左28-9	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 二本紀	28.75 K 下 160 m ～28.75 K 下 170 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	189	鬼左28-10	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 二本紀 ～中居指	28.75 K 下 195 m ～28.25 K 下 0 m	305	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	190	鬼右28-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 仁江戸	29.00 K 上下 10 m ～29.00 K 上下 15 m	25	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	191	鬼右28-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 仁江戸	29.00 K 下 60 m ～29.00 K 下 140 m	80	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	192	鬼右28-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 仁江戸	29.00 K 下 170 m ～28.75 K 上 65 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	193	鬼右28-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 仁江戸	28.75 K 上 25 m ～28.75 K 上 10 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	194	鬼右28-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 結城郡 八千代町 仁江戸 ～下妻市 別府	28.50 K 上 130 m ～28.00 K 上 135 m	495	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	八千代町 下妻市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	195	鬼左27-1	鬼怒川	越水（溢水） 旧川跡	B 要注意	左	茨城県 下妻市 中居指 ～鬼怒	28.25 K 下 0 m ～28.00 K 下 50 m	300	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 旧川跡	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 －

事務所名		図面 対象番号	河川名	重 要 度		左 右 岸 別	重 要 水 防 箇 所			延 長 (m)	重 要 な る 理 由	県 及 び 市 町 村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法	
				種 別	階級		地 先 名	杆杭位置 (K, m)	担当水防団体			担当土木事務所				
下館	196	鬼左27-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 鬼怒	28.00 K ～28.00 K	下 下	50 m 80 m	30	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻
下館	197	鬼左27-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 鬼怒 ～鎌庭	28.00 K ～27.50 K	下 下	110 m 60 m	450	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	198	鬼左27-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 鎌庭	27.25 K ～27.25 K	上 下	70 m 50 m	120	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	199	鬼左27-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 鎌庭	27.25 K ～27.25 K	下 下	80 m 100 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻
下館	200	鬼右27-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 下妻市 別府	28.00 K ～28.00 K	上 下	75 m 25 m	100	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻
下館	201	鬼左26-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 下妻市 鎌庭	26.75 K ～26.75 K	上 下	10 m 10 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻
下館	202	鬼左26-2	鬼怒川	旧川跡	要注意	左	茨城県 下妻市 鎌庭 ～鬼怒	26.50 K ～26.50 K	上 下	100 m 35 m	135	旧川跡	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	203	鬼左26-3	鬼怒川	基礎地盤漏水 旧川跡	B 要注意	左	茨城県 下妻市 鬼怒 ～常総市 若宮戸	26.50 K ～26.00 K	下 上	35 m 160 m	305	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 旧川跡	下妻市 常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段 －
下館	204	鬼左26-4	鬼怒川	旧川跡	要注意	左	茨城県 常総市 若宮戸	26.00 K ～26.00 K	上 上	160 m 150 m	10	旧川跡	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	205	鬼右25-1	鬼怒川	旧川跡	要注意	右	茨城県 下妻市 皆葉	26.00 K ～25.75 K	上 上	0 m 80 m	170	旧川跡	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	206	鬼右25-2	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	茨城県 下妻市 皆葉	25.75 K ～25.75 K	上 上	80 m 35 m	45	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	下妻市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	207	鬼右25-3	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	右	茨城県 下妻市 皆葉 ～常総市 国生	25.75 K ～25.75 K	上 下	35 m 10 m	45	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	下妻市 常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土巻・水巻 釜段
下館	208	鬼右25-4	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	茨城県 常総市 国生	25.75 K ～25.25 K	下 上	10 m 30 m	460	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	209	鬼右25-5	鬼怒川	基礎地盤漏水	A	右	茨城県 常総市 国生	25.50 K ～25.00 K	下 上	220 m 80 m	200	基礎地盤漏水の生じるおそれがあり、 変状履歴がある箇所（H27.9洪水）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	210	鬼右25-6	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	茨城県 常総市 国生	25.00 K ～25.00 K	上 下	80 m 0 m	80	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段

様式－２

令和６年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	211	鬼右24-1	鬼怒川	旧川跡	要注意	右	茨城県 常総市 国生	25.00 K ～25.00 K 下 0 m 230 m	230	旧川跡	常総市	常総工事	鎌庭出張所	-
下館	212	鬼左22-1	鬼怒川	工作物	B	左	茨城県 常総市 本石下	22.75 K 上 176 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（石下橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	-
下館	213	鬼左22-2	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	茨城県 常総市 本石下 ～新石下	23.75 K 上 0 m ～23.00 K 下 170 m	920	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	214	鬼左22-3	鬼怒川	基礎地盤漏水 新堤防	B 要注意	左	茨城県 常総市 新石下	22.50 K 下 190 m ～22.25 K 下 5 m	65	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 R2鬼怒川下流部周辺整備工事 (R4.6)	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段 -
下館	215	鬼左22-4	鬼怒川	工作物	B	左	茨城県 常総市 新石下	22.00 K 上 244 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（石下大橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	-
下館	216	鬼左22-5	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	茨城県 常総市 新石下	22.25 K 下 5 m ～22.25 K 下 15 m	10	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	217	鬼右22-1	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 常総市 向石下	22.75 K 上 189 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満 （石下橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	-
下館	218	鬼右22-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 向石下	23.00 K 下 45 m ～22.75 K 上 135 m	70	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊
下館	219	鬼右22-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 篠山	22.25 K 上 10 m ～22.25 K 下 40 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊
下館	220	鬼右22-4	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 常総市 篠山	22.00 K 上 193 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満 （石下大橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	-
下館	221	鬼右22-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 篠山	22.25 K 下 55 m ～22.25 K 下 95 m	40	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊
下館	222	鬼左21-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 大房	21.75 K 上 10 m ～21.50 K 下 30 m	290	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	223	鬼左21-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 大房	21.50 K 下 75 m ～21.50 K 下 195 m	120	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	224	鬼左21-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 大房 ～三坂町	21.25 K 上 25 m ～21.00 K 上 80 m	195	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	225	鬼右21-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 篠山	21.75 K 上 30 m ～21.75 K 上 10 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊

様式－2

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	226	鬼右21-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 篠山	21.50 K ～21.25 K 上 130 m 下 45 m	425	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	227	鬼左20-1	鬼怒川	越水（溢水） 破堤跡	B 要注意	左	茨城県 常総市 三坂町	21.00 K 上 80 m ～20.75 K 上 130 m	200	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 破堤跡（H27.9洪水）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し
下館	228	鬼左20-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 三坂町	20.75 K 上 130 m ～20.00 K 上 115 m	765	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	229	鬼左20-3	鬼怒川	工作物	B	左	茨城県 常総市 三坂町	20.00 K 上 52 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（常総きぬ大橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	230	鬼右20-1	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 常総市 蔵持	20.75 K 上 52 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（蔵持排水樋管）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	231	鬼右20-2	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 常総市 古間木	20.25 K 下 83 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（古間木排水樋管）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	232	鬼右20-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 篠山 ～古間木	21.00 K 上 165 m ～20.00 K 上 100 m	1065	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	233	鬼右20-4	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 常総市 古間木	20.00 K 上 60 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満 （常総きぬ橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	234	鬼左19-1	鬼怒川	堤体漏水 基礎地盤漏水	B B	左	茨城県 常総市 三坂町	20.00 K 上 25 m ～20.00 K 下 25 m	50	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	月の輪 釜段
下館	235	鬼左19-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 三坂町	20.00 K 下 30 m ～19.75 K 下 25 m	245	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	236	鬼左19-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 三坂町	19.75 K 下 100 m ～19.75 K 下 125 m	25	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	237	鬼左19-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 三坂町	19.50 K 上 15 m ～19.25 K 上 20 m	245	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	238	鬼右19-1	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 常総市 古間木	20.00 K 下 65 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（飯沼排水樋管）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	239	鬼右19-2	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 常総市 古間木	20.00 K 下 65 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（浅間排水樋管）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	240	鬼右19-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 古間木 ～花島町	20.00 K 上 30 m ～19.50 K 上 200 m	330	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	241	鬼右19-4	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 常総市 花島町	19.50 K 上 200 m ～19.50 K 下 160 m	360	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し
下館	242	鬼右19-5	鬼怒川	越水（溢水） 旧川跡	B 要注意	右	茨城県 常総市 花島町	19.50 K 下 160 m ～19.25 K 下 5 m	95	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 旧川跡	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊 －
下館	243	鬼右19-6	鬼怒川	旧川跡	要注意	右	茨城県 常総市 花島町	19.25 K 下 5 m ～19.25 K 下 55 m	50	旧川跡	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	244	鬼右19-7	鬼怒川	越水（溢水） 旧川跡	B 要注意	右	茨城県 常総市 花島町	19.25 K 下 55 m ～19.00 K 上 160 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 旧川跡	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊 －
下館	245	鬼左18-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 三坂町	19.25 K 下 15 m ～18.75 K 下 120 m	605	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	246	鬼左18-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 三坂町	18.50 K 上 70 m ～18.50 K 下 25 m	95	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊
下館	247	鬼左18-3	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	茨城県 常総市 三坂町	18.25 K 上 0 m ～18.25 K 下 105 m	105	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	248	鬼左18-4	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	左	茨城県 常総市 三坂町	18.25 K 下 105 m ～18.00 K 上 120 m	25	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊 釜段
下館	249	鬼左18-5	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	茨城県 常総市 三坂町	18.00 K 上 120 m ～18.00 K 上 105 m	15	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	250	鬼右18-1	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	右	茨城県 常総市 花島町	19.00 K 上 100 m ～18.75 K 上 135 m	215	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 釜段
下館	251	鬼右18-2	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	茨城県 常総市 花島町	18.75 K 上 135 m ～19.00 K 下 250 m	135	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	252	鬼右18-3	鬼怒川	基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 常総市 花島町	19.00 K 下 250 m ～18.50 K 下 0 m	250	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段 木流し
下館	253	鬼右18-4	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B B	右	茨城県 常総市 花島町	18.50 K 上 0 m ～18.50 K 下 40 m	40	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊 釜段 木流し
下館	254	鬼右18-5	鬼怒川	基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 常総市 花島町	18.50 K 下 40 m ～18.25 K 上 100 m	110	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段 木流し
下館	255	鬼右18-6	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	茨城県 常総市 花島町	18.25 K 上 100 m ～18.25 K 下 80 m	180	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段

様式－2

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	256	鬼右18-7	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	右	茨城県 常総市 花島町	18.25 K 下 80 m ～18.25 K 下 110 m	30	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土藁・水藁 釜段
下館	257	鬼右18-8	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	右	茨城県 常総市 花島町	18.25 K 下 110 m ～18.25 K 下 130 m	20	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段
下館	258	鬼右18-9	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	右	茨城県 常総市 花島町	18.00 K 上 120 m ～18.00 K 上 75 m	45	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土藁・水藁 釜段
下館	259	鬼右18-10	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 花島町	18.00 K 上 75 m ～18.00 K 上 20 m	55	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土藁・水藁
下館	260	鬼右18-11	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	右	茨城県 常総市 花島町	18.00 K 上 20 m ～18.00 K 上 0 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土藁・水藁 釜段
下館	261	鬼左17-1	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	左	茨城県 常総市 三坂町	18.00 K 上 105 m ～17.50 K 上 190 m	415	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 釜段
下館	262	鬼左17-2	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水 破堤跡	B B 要注意	左	茨城県 常総市 三坂町	17.50 K 上 190 m ～17.50 K 上 140 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 破堤跡	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土藁・水藁 釜段 木流し
下館	263	鬼左17-3	鬼怒川	基礎地盤漏水 破堤跡	B 要注意	左	茨城県 常総市 三坂町	17.50 K 上 140 m ～17.50 K 上 120 m	20	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 破堤跡	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段 木流し
下館	264	鬼左17-4	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水 破堤跡	B B 要注意	左	茨城県 常総市 三坂町	17.50 K 上 120 m ～17.50 K 上 0 m	120	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 破堤跡	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 釜段 木流し
下館	265	鬼左17-5	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	左	茨城県 常総市 三坂町 ～中妻町	17.50 K 上 0 m ～17.00 K 上 0 m	500	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 釜段
下館	266	鬼右17-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 花島町	18.00 K 上 0 m ～17.75 K 下 85 m	335	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	267	鬼右17-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 花島町	17.75 K 下 110 m ～17.50 K 上 90 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土藁・水藁
下館	268	鬼左16-1	鬼怒川	工作物	A	左	茨城県 常総市 中妻町	16.25 K 上 14 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（美妻橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	269	鬼右16-1	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 常総市 大輪町	16.25 K 上 13 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（美妻橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	270	鬼右15-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 花島町 ～大輪町	17.50 K 上 65 m ～15.50 K 上 130 m	1935	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜

事務所名		図面 対象番号	河川名	重 要 度		左 右 岸 別	重 要 水 防 箇 所		延 長 (m)	重 要 な る 理 由	県 及 び 市 町 村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種 別	階級		地 先 名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	271	鬼右15-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 大輪町	15.50 K 上 110 m ～15.50 K 上 40 m	70	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	272	鬼左14-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 中妻町	17.00 K 上 0 m ～15.00 K 下 5 m	2005	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	273	鬼左14-2	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 中妻町	15.00 K 下 5 m ～15.00 K 下 150 m	145	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し
下館	274	鬼左14-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 中妻町	15.00 K 下 150 m ～14.50 K 下 0 m	350	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	275	鬼左14-4	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 常総市 中妻町	14.25 K 上 0 m ～14.25 K 下 65 m	65	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	276	鬼左14-5	鬼怒川	基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 中妻町	14.25 K 下 65 m ～14.25 K 下 90 m	25	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	釜段 木流し
下館	277	鬼左14-6	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B B	左	茨城県 常総市 中妻町	14.25 K 下 90 m ～14.25 K 下 125 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 釜段 木流し
下館	278	鬼右14-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 大輪町 ～羽生町	15.50 K 上 20 m ～14.75 K 下 0 m	770	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	279	鬼右14-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町	14.75 K 下 30 m ～14.75 K 下 50 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	280	鬼右14-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町	14.50 K 上 30 m ～14.50 K 下 80 m	110	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	281	鬼右14-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町	14.00 K 上 55 m ～14.00 K 上 20 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	282	鬼左13-1	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 中妻町	14.25 K 下 125 m ～14.00 K 下 100 m	225	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し
下館	283	鬼左13-2	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水 水衝・洗掘	B B B	左	茨城県 常総市 中妻町	14.00 K 下 100 m ～14.00 K 下 120 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 釜段 木流し
下館	284	鬼左13-3	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 中妻町	14.00 K 下 120 m ～13.75 K 下 125 m	255	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し
下館	285	鬼左13-4	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 常総市 中妻町	13.75 K 下 125 m ～13.50 K 上 80 m	45	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し

様式－２

令和６年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	286	鬼左13-5	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 中妻町	13.50 K 上 80 m ～13.50 K 上 65 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 木流し
下館	287	鬼左13-6	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 常総市 中妻町	13.50 K 上 65 m ～13.25 K 上 55 m	260	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	288	鬼左13-7	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 中妻町 ～小山戸町	13.25 K 上 55 m ～13.25 K 上 0 m	55	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 木流し
下館	289	鬼左13-8	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	13.25 K 上 0 m ～13.00 K 上 160 m	90	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	290	鬼左13-9	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	13.00 K 上 130 m ～13.00 K 上 45 m	85	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	291	鬼左13-10	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 小山戸町	13.00 K 上 45 m ～13.00 K 上 10 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 木流し
下館	292	鬼右13-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町	14.00 K 下 50 m ～14.00 K 下 100 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	293	鬼右13-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町	13.75 K 上 25 m ～13.75 K 上 0 m	25	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	294	鬼右13-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町	13.50 K 上 100 m ～13.50 K 上 0 m	100	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	295	鬼右13-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町	13.50 K 下 105 m ～13.25 K 上 60 m	85	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	296	鬼左12-1	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	13.00 K 上 10 m ～13.00 K 下 15 m	25	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	297	鬼左12-2	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 小山戸町	13.00 K 下 15 m ～13.00 K 下 40 m	25	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 木流し
下館	298	鬼左12-3	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	13.00 K 下 40 m ～13.00 K 下 90 m	50	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	299	鬼左12-4	鬼怒川	工作物	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	12.75 K 上 92 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（水海道大橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	300	鬼左12-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	12.75 K 上 35 m ～12.75 K 上 0 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	301	鬼左12-6	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	左	茨城県 常総市 小山戸町	12.75 K 下 0 m ～12.50 K 上 65 m	185	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し
下館	302	鬼左12-7	鬼怒川	水衝・洗掘	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	12.50 K 上 65 m ～12.50 K 上 0 m	65	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	303	鬼左12-8	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	12.50 K 下 15 m ～12.50 K 下 95 m	80	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水嚢
下館	304	鬼左12-9	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 小山戸町	12.25 K 下 15 m ～12.25 K 下 35 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水嚢
下館	305	鬼右12-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町	13.00 K 下 70 m ～13.00 K 下 85 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水嚢
下館	306	鬼右12-2	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 常総市 羽生町	12.75 K 上 123 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満 （水海道大橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	307	鬼右12-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 羽生町 ～豊岡町	12.75 K 上 110 m ～12.25 K 上 90 m	520	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	308	鬼左11-1	鬼怒川	（重点）	－	左	茨城県 常総市 水海道元町	11.25 K 上 0 m	1箇所	氾濫危険水位設定箇所（鬼怒川水海道観測所 L11.25k）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水嚢
下館	309	鬼左11-2	鬼怒川	工作物	B	左	茨城県 常総市 水海道元町	11.00 K 上 187 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（豊水橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	310	鬼右11-1	鬼怒川	（重点） 越水（溢水）	－ B	右	茨城県 常総市 豊岡町	12.25 K 上下 90 m ～12.00 K 下 40 m	380	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所 （鬼怒川水海道R02 R12.25k） 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水嚢 適宜
下館	311	鬼右11-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	12.00 K 下 65 m ～12.00 K 下 100 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水嚢
下館	312	鬼右11-3	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.75 K 下 40 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（志部排水樋 管）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	313	鬼右11-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.75 K 上 105 m ～11.25 K 上 70 m	535	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	314	鬼右11-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.25 K 上下 45 m ～11.25 K 下 65 m	110	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	315	鬼右11-6	鬼怒川	工作物	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.00 K 上 107 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（豊水橋）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－

令和６年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	316	鬼右11-7	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.25 K ～11.00 K 下 120 m 上 25 m	105	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	317	鬼左10-1	鬼怒川	(重点) 越水（溢水）	- B	左	茨城県 常総市 水海道森下町 ～水海道天満町	12.00 K 上 145 m ～10.50 K 下 10 m	1655	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所 (鬼怒川水海道L01 L11.25k) 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 適宜
下館	318	鬼右10-1	鬼怒川	越水（溢水） 堤体漏水	B B	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.00 K 上 25 m ～11.00 K 下 25 m	50	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤体の変状の生じるおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 月の輪
下館	319	鬼右10-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.00 K 下 25 m ～11.00 K 下 55 m	30	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	320	鬼右10-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.00 K 下 80 m ～11.00 K 下 90 m	10	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	321	鬼右10-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	11.00 K 下 110 m ～10.75 K 上 55 m	85	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	322	鬼右10-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	10.75 K 上 10 m ～10.75 K 下 10 m	20	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	323	鬼左9-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 水海道天満町 ～水海道高野町	10.25 K 上 105 m ～9.50 K 下 30 m	885	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	324	鬼右9-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 豊岡町	10.75 K 下 25 m ～9.50 K 上 90 m	1135	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	325	鬼右9-2	鬼怒川	(重点) 越水（溢水）	- B	右	茨城県 常総市 豊岡町 ～坂手町	9.50 K 上 90 m ～9.00 K 上 80 m	510	洪水予報区域内における氾濫ブロックにおいて 堤防満杯流量の最も低い箇所 (鬼怒川水海道R01 R9.50k) 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 適宜
下館	326	鬼左8-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 水海道高野町	9.50 K 下 75 m ～8.50 K 上 125 m	800	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	327	鬼左8-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 常総市 水海道高野町 ～つくばみらい市 細代	8.50 K 上 65 m ～8.50 K 上 35 m	30	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市 つくばみらい市	常総工事 土浦土木	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	328	鬼左8-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 つくばみらい市 細代	8.50 K 下 100 m ～8.00 K 上 30 m	370	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	適宜
下館	329	鬼右8-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 坂手町	9.00 K 上 80 m ～8.75 K 下 110 m	440	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	330	鬼右8-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 坂手町	8.75 K 下 140 m ～8.50 K 下 0 m	110	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	331	鬼右8-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 坂手町	8.50 K ～8.50 K 下 20 m 35 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊
下館	332	鬼右8-4	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 坂手町	8.50 K ～8.50 K 下 55 m 70 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊
下館	333	鬼右8-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 坂手町	8.25 K ～8.25 K 上 70 m 55 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊
下館	334	鬼左7-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 つくばみらい市 細代	7.75 K ～7.75 K 上 120 m 20 m	140	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	適宜
下館	335	鬼左7-2	鬼怒川	越水（溢水） 旧川跡	B 要注意	左	茨城県 つくばみらい市 細代 ～小絹	7.75 K ～7.25 K 下 20 m 0 m	480	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 旧川跡	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	適宜 －
下館	336	鬼左7-3	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 つくばみらい市 小絹	7.25 K ～7.25 K 下 0 m 25 m	25	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	積み土嚢・水囊
下館	337	鬼右7-1	鬼怒川	水衝・洗掘	B	右	茨城県 常総市 坂手町	8.50 K ～7.75 K 下 250 m 75 m	425	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	338	鬼右7-2	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 常総市 坂手町	7.75 K ～7.50 K 上 75 m 210 m	115	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し
下館	339	鬼左6-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	茨城県 つくばみらい市 小絹	6.75 K ～6.75 K 下 50 m 95 m	45	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	釜段
下館	340	鬼左6-2	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	左	茨城県 つくばみらい市 小絹	6.75 K ～6.00 K 下 95 m 20 m	635	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	適宜 釜段
下館	341	鬼右6-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 坂手町 ～内守谷町	7.50 K ～6.75 K 上 210 m 75 m	1035	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜
下館	342	鬼右6-2	鬼怒川	水衝・洗掘	B	右	茨城県 常総市 内守谷町	6.50 K ～6.50 K 下 0 m 40 m	40	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し
下館	343	鬼右6-3	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 常総市 内守谷町	6.50 K ～6.25 K 下 40 m 35 m	175	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	適宜 木流し
下館	344	鬼右6-4	鬼怒川	工作物	A	右	茨城県 常総市 内守谷町	6.25 K 上 3 m	1箇所	応急対策が必要な施設（クラック等）（玉台排水樋管）	常総市	常総工事	鎌庭出張所	－
下館	345	鬼右6-5	鬼怒川	水衝・洗掘	B	右	茨城県 常総市 内守谷町	6.25 K ～6.25 K 上 35 m 35 m	70	堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	木流し

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重 要 度		左 右 岸 別	重 要 水 防 箇 所			延 長 (m)	重 要 な る 理 由	県 及 び 市 町 村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法	
				種 別	階級		地 先 名	杆杭位置 (K, m)	担当水防団体			担当土木事務所				
下館	346	鬼右6-6	鬼怒川	越水（溢水） 水衝・洗掘	B B	右	茨城県 常総市 内守谷町	6.25 K ～6.25 K	下 下	35 m 50 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 堤防前面の洗掘のおそれがある箇所	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 木流し
下館	347	鬼右6-7	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 内守谷町	6.25 K ～6.00 K	下 上	50 m 160 m	40	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	348	鬼左5-1	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	茨城県 つくばみらい市 小絹	6.00 K ～6.00 K	上 下	20 m 30 m	50	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	釜段
下館	349	鬼左5-2	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	左	茨城県 つくばみらい市 小絹	6.00 K ～6.00 K	下 下	30 m 85 m	55	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 釜段
下館	350	鬼左5-3	鬼怒川	基礎地盤漏水	B	左	茨城県 つくばみらい市 小絹	6.00 K ～6.00 K	下 下	85 m 110 m	25	基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	釜段
下館	351	鬼左5-4	鬼怒川	越水（溢水） 基礎地盤漏水	B B	左	茨城県 つくばみらい市 小絹	6.00 K ～5.75 K	下 上	110 m 50 m	90	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁 釜段
下館	352	鬼左5-5	鬼怒川	越水（溢水）	B	左	茨城県 つくばみらい市 小絹	5.75 K ～5.75 K	上 上	50 m 10 m	40	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	つくばみらい市	土浦土木	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	353	鬼右4-1	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 内守谷町	4.75 K ～4.75 K	下 下	65 m 80 m	15	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁
下館	354	鬼右4-2	鬼怒川	越水（溢水）	B	右	茨城県 常総市 内守谷町	4.25 K ～4.25 K	上 下	15 m 20 m	35	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	常総市	常総工事	鎌庭出張所	積み土嚢・水藁

様式－2

令和6年度直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重要度		左右 岸別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由	県及び市町村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種別	階級		地先名	杆杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
								計(m)	計(箇所)					
							(重点区間)	430	24					
							総合評価A	1,105	25					
							越水(溢水)A	475	2					
							堤体漏水A	60	1					
							基礎地盤漏水A	260	2					
							水衝・洗掘A	370	4					
							工作物A	0	17					
							総合評価B	108,565	304					
							越水(溢水)B	35,440	181					
							堤体漏水B	51,700	54					
							基礎地盤漏水B	27,840	67					
							水衝・洗掘B	14,515	66					
							工作物B	0	18					
							総合評価要注意	3,450	12					
							新堤防	3,495	11					
							破堤跡	2,660	7					
							旧川跡	2,210	11					